

第 7 次神奈川県保健医療計画 進捗状況評価シート

第 2 章 疾病別の医療連携体制の構築
第 2 節 脳卒中

評価(A~D)	要因分析・評価
C	新たに普及啓発等を開始したところであり、現状や課題を分析した具体的な取組については、進捗がやや遅れている。

とりまとめ担当課：がん・疾病対策課

1 目標値／実績値の推移

目標項目	単位	計画策定時の初期値	H30実績	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成目安	目標値(R5)	達成率	評価	目標の設定理由・考え方	数値の出典
特定健康診査・特定保健指導の実施率	特定健診%	49.7 (H27)	51.0 (H28)	52.5 (H29)	55.1 (R1)	52.4 (R2)	56.2 (R3)	未公表	66.6	70%以上	32	△	・医療費適正化計画と同値をめざす。 ・予防に関する施策の推進状況を評価するため。	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」
	特定保健指導%	12.2 (H27)	13.6 (H28)	14.4 (H29)	18.5 (R1)	18.0 (R2)	20.1 (R3)	未公表	39.5	45%以上	24.1	△		
救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	分	39.9 (H27)	39.6 (H28)	39.4 (H29)	39.4 (H30)	39.8 (R1)	41.7 (R2)	43.8 (R3)		39.4分以下	—	×	・全国値と同じ値をめざす。 ・発症直後の救護搬送等に関する施策の効果を評価するため。	消防庁「救急救助の現況」
脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法の実施件数(10万人対)	件	県平均 8.7 (H27)	9.5 (H28)	9.6 (H29)	10.0 (H30)	12.4 (R1)	11.3 (R2)	10.5 (R3)		県平均 9.6以上	200	○	・地域差を解消しながら、県平均を1割引き上げる。 ・急性期の医療に関する施策の推進状況を評価するため。	NDB
地域連携クリティカル	件	県平均 23.6 (H27)	18.1 (H28)	7.4 (H29)	10.8 (H30)	11.3 (R1)	10.4 (R2)	16.7 (R3)		県平均 26.0以上	—	×	・地域差を解消しながら、県平均を1割引き上げる	NDB ※H29の実績からレセプト件

パスに基づく 診療計画 作成等の実施 件数(10万人 対)													・連携の促進状況を評価するため。	数 10 未満の数値はマスキング処理により公表されていないため実績は参考値
在宅等生活の場 場に復帰 した脳血管疾 患患者の割合	%	県平均 61.4 (H27)			58.2 (H29)			57.3 (R2)	県平均 67.5 以上	—	×		・地域差を解消しながら、県平均を1割引き上げる ・医療の施策による効果を総合的に評価するため。	厚生労働省「患者調査」※調査は3年ごと
脳血管疾患 年齢調整 死亡率(人口 10万対)	%	男性: 36.6 女性: 19.0 (H27)						R5.12 月把握 予定	男性: 32.9 女性: 17.1	R5.12 月把握 予定	—		・最も低い府県を目指し(男性:26.4(滋賀県)、女性:16.6(大阪府))、1割死亡率を下げる ・予防及び医療の施策による効果を総合的に評価するため。	厚生労働省「人口動態特殊報告」※H27が最新の値

※各年度の実績値について要記載。照会時点で未把握の場合、欄内に把握予定時期を記載(例:R5.12月把握予定)

※R5実績を把握している場合 ⇒ R5実績値を基に達成率を算出。達成目安は算出不要。

R5実績が未把握の場合 ⇒ 「達成目安」を算出。算出方法については、下記算出方法を参考。「達成目安」を基に達成率を算出する。